

平成 29 年 5 月 26 日

各 位

株 式 会 社 ア ー ク コ ア
代表取締役社長 正 渡 康 弘
(コード番号:3384 名証セントレックス)
問合せ先:取締役管理本部長 土屋 勉
電 話 番 号 : (0 3) 5 8 3 7 - 3 6 1 1

債務超過の猶予期間入りに関するお知らせ

当社は、本日、有価証券報告書を提出し、平成 29 年 2 月期において債務超過となったことから、株式会社名古屋証券取引所の本日の発表のとおり「株券上場廃止基準」第 2 条の 2 第 1 項第 4 号（債務超過）の規定に基づき、上場廃止に係る猶予期間入り銘柄となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 対象となる法定開示書類

有価証券報告書（自 平成 28 年 3 月 1 日 至 平成 29 年 2 月 28 日）

2. 債務超過に至った経緯

当社グループでは、前連結会計年度から開始したフィットネス事業において当連結会計年度に開店したフィットネスジム 5 店舗分の設備投資による多額の減価償却費の負担が発生したこと及びバイク事業においてバイク販売台数、販売単価、粗利単価の低迷を主因とする営業成績の不振が影響し、当連結会計年度において親会社株主に帰属する当期純損失 286,471 千円を計上した結果、連結貸借対照表上 76,589 千円の債務超過となりました。

3. 猶予期間

平成 29 年 3 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日

4. 今後の見通し

バイク事業におきましては、当社では中古バイク買取台数を 12,000 台まで引き上げられるように社内体制を整備し、営業部門の強化を図っております。子会社の株式会社福田モーター商会では、輸入バイクのニューモデルの機種が増加すること、また中古車ショールームの新規開設により中古バイクの販売強化を図ることから、新車、中古車それぞれの販売台数の増加を見込んでおります。

フィットネス事業におきましては、子会社の株式会社アークコアライフにおけるエンタイムフィットネスセンター既存店舗の会員数が順調に増加していること、減価償却費負担の軽減化による経費負担の減少により、セグメント利益（営業利益）の計上を見込んでおります。

また、これらの営業施策が見込みどおりに推移しなかった場合に備えて、自己株式の処分等の財務施策も検討し、債務超過の解消を図ってまいります。

以 上